

補助事業番号： 21-16

補助事業名： 平成21年度 デジタルコンテンツの保護・活用に関する調査研究等補助事業

補助事業者名： 財団法人 デジタルコンテンツ協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

コンテンツの知的財産の創出、保護、流通、活用、事業化を推進する事業の展開を図るため、デジタル技術を駆使した映像制作・表示、先端技術応用、コンテンツ流通、知的創造サイクルの好循環に資する法的基盤整備、デジタルコンテンツの市場環境変化の実施、について調査することにより、コンテンツ関連産業の動向と課題を明らかにするとともに、法制度・運用ルール、先端技術の応用等の情報提供を行い、もって機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容

① デジタル技術を駆使した映像制作・表示に関する調査研究

今年度は産業振興を起こすような勢いで定着してきた「立体3D映像」に特化して調査研究を実施した。特に立体3Dコンテンツ表示における安全性・快適性の課題も山積されており、その評価映像を制作・評価することによりこれらの問題の解決方向を見出すことが重要と思われる。そこで評価映像の有すべき機能などの仕様検討から、実際に制作・評価した結果について報告書にまとめた。

報告書では、立体映像における視覚特性から撮影・観察条件における課題である歪要因とその対応などの課題など、及び立体映像の利活用などについて調査した結果をまとめた。

生体への影響など立体システムの課題などにも言及でき、これらの調査結果の成果を PDF ファイルにて広く公表した。

(報告書) http://www.dcaj.org/report/2009/data/dc_09_02.pdf

② デジタルコンテンツ制作の先端技術応用に関する調査研究

本年度の調査研究では、インタラクティブ映像関連の最先端技術研究事例として、特にゲーム関連の技術に注目した調査を実施した。上記調査結果を元に、「日本と世界のゲーム産業支援の現状と課題」と題し、2006年8月に経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課(通称メディアコンテンツ課)により提言された「ゲーム産業戦略」を検証し、新たなゲーム産業戦略の策定に向けての提言を行った。

また、「わが国ゲーム産業の未来を切り拓く ―最新技術動向と産業分析の報告―」と題し、「ゲーム開発者の実態調査」の分析や、日本のゲーム開発技術基盤の調査結果の報告、そうした技術革新が家庭用ゲーム産業にどのような影響を与えるかについて講師の方より紹介いただき、結果としてゲーム産業の今後の展望がどのようなものであるかパネルディスカッションにて討論をおこなった。

(報告書) http://www.dcaj.org/report/2009/data/dc_09_03.pdf

③ コンテンツ流通プラットフォームの現状と課題に関する調査研究

コンテンツ産業の市場規模を拡大するには、コンテンツの創造・製作・流通・利用・再創造等の各ステージにおいて制度的プラットフォームとなり得る健全な利用許諾ルールを整備し、当該ルールに則ったコンテンツ取引を活性化させることが市場の健全な発展にとって不可欠であるとの認識のもと、制度的プラットフォームの基礎にある著作権法の現状を調査した。また、特に利用許諾ルールに直接かわるものとして、新たな裁定制度について調査し、制度利用の解説を作成した。

(報告書) http://www.dcaj.org/report/2009/data/dc_09_04.pdf

④ コンテンツに係る知的創造サイクルの好循環に資する法的環境整備に関する調査研究

著作権法の次なる改正、通信・放送法制立法、紛争事例など、コンテンツビジネス関係者が看過し得ない動向に対する調査研究を実施した。具体的な検討項目として、著作権の間接侵害、フェアユース規定、通信・放送法、Google Book Search 事件、サリンジャー続編事件を取り上げ、なかでも、Google Book Search 事件については、作家、出版社、検索エンジン等 IT 企業、図書館・アーカイブ事業者等提供者、利害関係者が多岐に及ぶことから、関係者との意見交換を含めた詳細な検討を行い、それらの成果をとりまとめた報告書を作成し、関係省庁、関連産業、関係者に配布した。

(報告書) http://www.dcaj.org/report/2009/data/dc_09_05.pdf

⑤ デジタルコンテンツの市場環境変化に関する調査研究

コンテンツ産業の既存ビジネスの舵取りや新規ビジネスの企画に役立てることを目的にコンテンツ産業、特にデジタルコンテンツの最新動向やコンテンツ利用者の利用実態に関する調査研究を行った。本調査はコンテンツ各分野に知見を有する専門家により構成される委員会を設置し、最新動向や利用者調査のテーマ設定、調査方法を検討し、最新動向の調査研究を実施した。

調査研究の結果は報告書としてとりまとめ、関係者に広く公表した。また、セミナーを開催し 45 名の参加をいただいた。セミナーの内容はホームページで公開し広く閲覧可能とした。

海外3ヶ国(アメリカ・イギリス・フランス)については現地コンテンツ産業の調査を実施し、調査レポートをホームページで公開した。

(セミナー) http://www.dcaj.org/dcaj_news/no147/dreport/article01.html

(海外調査レポート)

・アメリカ: http://www.dcaj.org/dcaj_news/no147/oreport/article01.html

・イギリス: http://www.dcaj.org/dcaj_news/no148/oreport/article01.html

・フランス: http://www.dcaj.org/dcaj_news/no148/oreport/article02.html

(報告書) http://www.dcaj.org/report/2009/data/dc_09_01.pdf

2. 予想される事業実施効果

① デジタル技術を駆使した映像制作・表示に関する調査研究

3D立体映像の長時間観察の生体への影響度を客観的に調べ、プライベート空間における視聴環境をインタラクティブに設定可能なシステムの実現が期待される。今回、制作評価した評価映像がそのベースとして利活用されることが期待される。

② デジタルコンテンツ制作の先端技術応用に関する調査研究

本調査報告書において、2006 年のゲーム産業戦略の検証と新たなゲーム産業戦略の策定のたに、重要と思われる視点と方向性について述べている。こうした方向性について、ゲーム産業界、行政、そして研究者が一体となって議論することにより、世界のゲーム産業の趨勢に取り残されること無く、ゲーム産業を起爆剤として、日本の社会と経済が持続的発展をとげるための方策となり得ることが期待される。

③ コンテンツ流通プラットフォーム制作の現状と課題に関する調査研究

コンテンツ産業の市場規模は、適正な権利許諾手続きを経た正規流通の総和であることから、権利者不明時の適正な権利許諾手続きを解説する本調査は、コンテンツ産業の市場規模拡大の一助となるものと期待される。

④ コンテンツに係る知的創造サイクルの好循環に資する法的環境整備に関する調査研究

Google Book Search 事件によって引き起こされた諸課題は、今後の我が国の電子書籍、電子図書館、知識情報の格納と利用などの大きな影響を及ぼすものであり、本調査成果が、議論の進展に寄与するものと期待される。

⑤ デジタルコンテンツの市場環境変化に関する調査研究

本調査研究で取りまとめた国内外のコンテンツ産業の最新動向やコンテンツ利用者の利用実態調査は、コンテンツ産業の既存ビジネスの舵取りはもとより、新規ビジネスの企画や海外展開を検討するための有用な基礎データとして事業者や政策立案者の貴重な参考になるものと期待される。

3. 本事業により作成した印刷物

① デジタル技術を駆使した映像制作・表示に関する調査研究

「デジタル技術を駆使した映像制作・表示に関する調査研究」

報告書 300部

② デジタルコンテンツ制作の先端技術応用に関する調査研究

「デジタルコンテンツ制作の先端技術応用に関する調査研究」

報告書 300部

③ コンテンツ流通プラットフォームの現状と課題に関する調査研究

「コンテンツ流通プラットフォームの現状と課題に関する調査研究」

報告書 300部

④ コンテンツに係る知的創造サイクルの好循環に資する法的環境整備に関する調査研究

「コンテンツに係る知的創造サイクルの好循環に資する法的環境整備に関する調査研究」

報告書 300部

⑤ デジタルコンテンツの市場環境変化に関する調査研究

「デジタルコンテンツの市場環境変化に関する調査研究」

報告書 300部

■ 平成21年度 財団法人 J K A 補助事業による報告書の目次一覧

<http://www.dcaj.org/report/index.html>

4. 事業内容についての問合せ先

団体名： 財団法人 デジタルコンテンツ協会

住所： 〒102-0082 東京都千代田区一番町23番地3 日本生命一番町ビル LB

代表者名： 会長 北島 義俊(キタジマ ヨシトシ)

担当部署： 企画・推進本部(キカクスイシンホンブ)

担当者名： 本部長 加藤 俊彦(カトウ トシヒコ)

電話番号： 03-3512-3900

F A X： 03-3512-3908

E-mail： kato@dcaj.or.jp

U R L： <http://www.dcaj.or.jp>

U R L： <http://www.keirin-autorace.or.jp/>

U R L： <http://ringring-keirin.jp/>